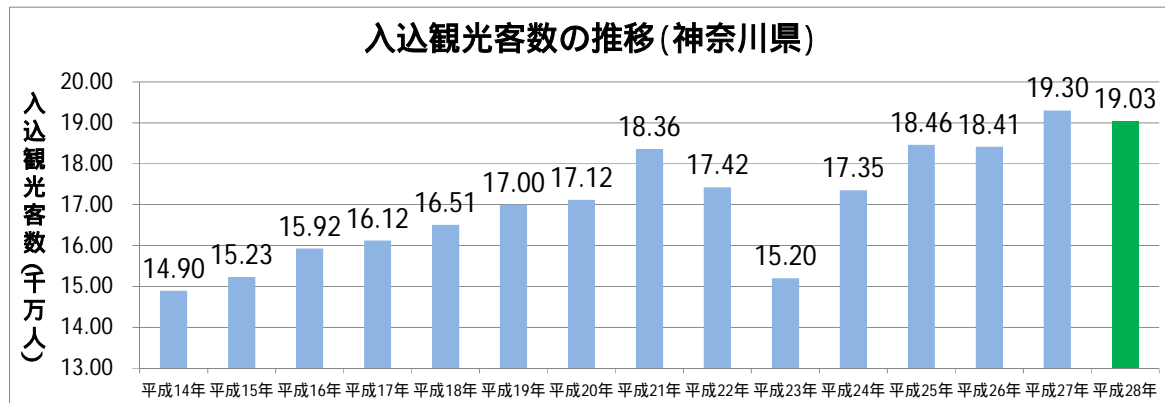


平成 29 年 7 月 21 日
記者発表資料

平成 28 年 神奈川県入込観光客調査 結果（速報）

平成 28 年（1～12 月）に神奈川県を訪れた観光客の延人数（速報値）は1億 9,033 万人で、対前年比で265万人減少（1.4%減）しました。宿泊客は 1,603 万人で、対前年比で1万人増加（0.1%増）し、過去最高となりましたが、日帰り客は1億 7,429 万人で、対前年比で 266 万人減少（1.5%減）しました。



平成 28 年の主な増減の要因（詳細は資料3参照）

- 大涌谷周辺の噴火警戒レベルの引き下げによる箱根・湯河原地域の増加
大涌谷周辺の噴火警戒レベルが平成 27 年 11 月に「1」に引き下げられたことや、平成 28 年 7 月に大涌谷園地が一部開放され、箱根ロープウェイが全線運行再開されたことから、前年に比べ、箱根・湯河原地域では、日帰り客数は約 335 万人、宿泊客数は約 65 万人、合計で約 400 万人増加しました。
- その他の地域における減少
横浜・川崎地域では、各種イベントを訪れた日帰り客数は増加したものの、横浜アリーナや地域内の複数ホテルで改修工事が行われた影響による宿泊者数の減、さらには一部観光施設における観光客数の算出方法の変更もあり、前年に比べ、日帰り客数は約 260 万人、宿泊者数は約 69 万人、合計で約 329 万人減少しました。
また、湘南地域や丹沢・大山地域、相模湖・相模川流域では、台風・多雨等天候不順の影響等があったことから、これらの 3 地域の合計で約 315 万人の減少となりました。

問合せ先

神奈川県産業労働局観光部観光企画課
課長 池田 電話 045-210-5760
観光戦略グループ 上田 電話 045-210-5765

入込観光客数の推移(県内観光地域別)

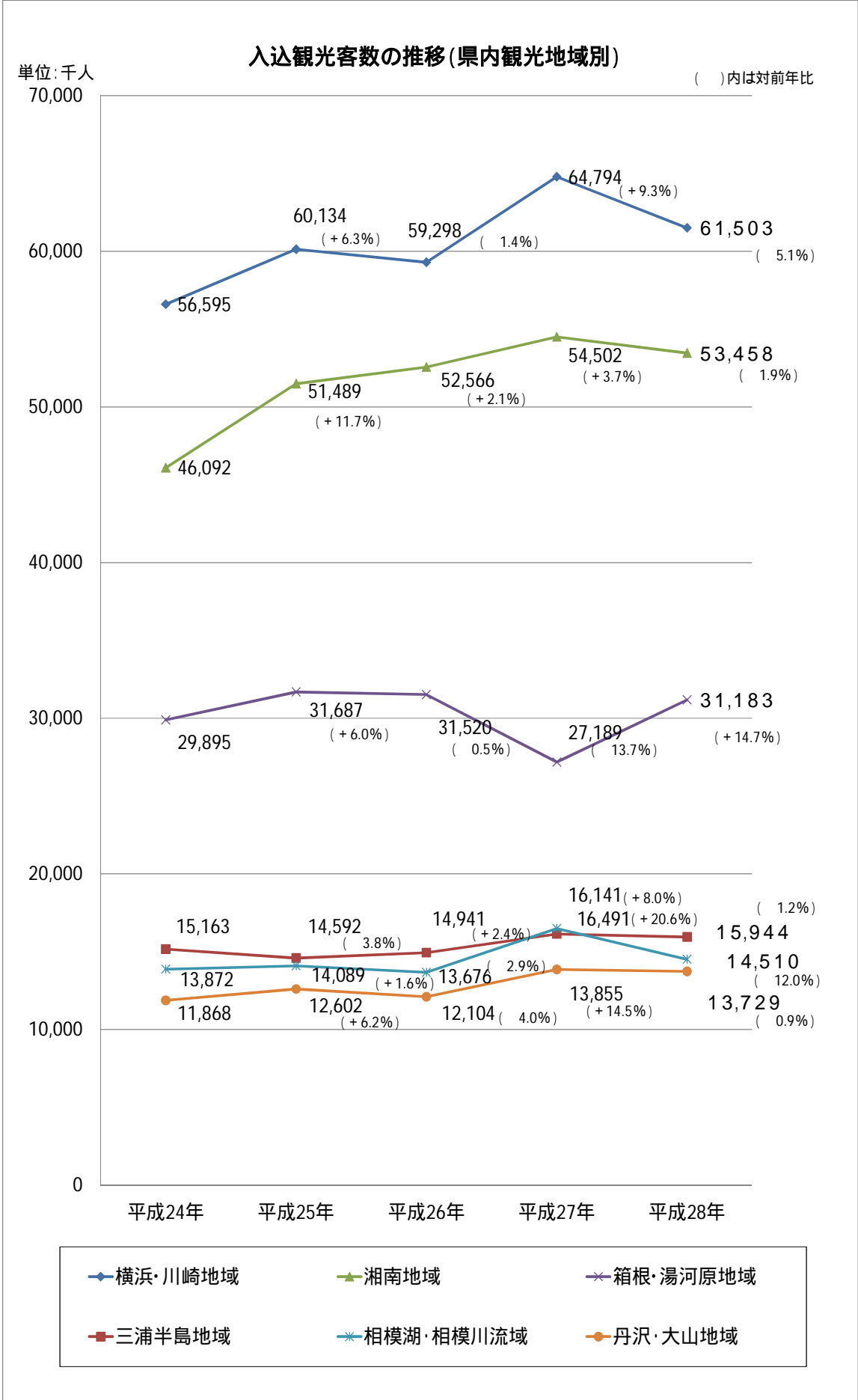
単位:千人

区 分		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
神奈川県 計	日帰り	159,261 (14.6)	169,363 (6.3)	168,709 (0.4)	176,954 (4.9)	174,294 (1.5)
	宿泊	14,223 (9.9)	15,231 (7.1)	15,396 (1.1)	16,018 (4.0)	16,033 (0.1)
	延観光客数	173,484 (14.2)	184,594 (6.4)	184,105 (0.3)	192,973 (4.8)	190,327 (1.4)
横浜・川崎地域 (横浜市、川崎市)	日帰り	51,259 (15.1)	54,015 (5.4)	52,945 (2.0)	57,091 (7.8)	54,491 (4.6)
	宿泊	5,336 (13.2)	6,120 (14.7)	6,353 (3.8)	7,703 (21.2)	7,012 (9.0)
	延観光客数	56,595 (14.9)	60,134 (6.3)	59,298 (1.4)	64,794 (9.3)	61,503 (5.1)
三浦半島地域 (横須賀市、逗子市、三浦市、 葉山町)	日帰り	14,156 (17.3)	13,531 (4.4)	13,843 (2.3)	15,003 (8.4)	14,801 (1.3)
	宿泊	1,007 (3.2)	1,062 (5.5)	1,098 (3.4)	1,138 (3.6)	1,143 (0.4)
	延観光客数	15,163 (16.3)	14,592 (3.8)	14,941 (2.4)	16,141 (8.0)	15,944 (1.2)
湘南地域 (平塚市、鎌倉市、藤沢市、 茅ヶ崎市、寒川町、 大磯町、二宮町)	日帰り	45,096 (14.9)	50,443 (11.9)	51,480 (2.1)	53,309 (3.6)	52,289 (1.9)
	宿泊	996 (7.4)	1,046 (5.0)	1,086 (3.8)	1,194 (9.9)	1,169 (2.1)
	延観光客数	46,092 (14.7)	51,489 (11.7)	52,566 (2.1)	54,502 (3.7)	53,458 (1.9)
箱根・湯河原地域 (小田原市、南足柄市、 開成町、箱根町、 真鶴町、湯河原町)	日帰り	24,344 (8.1)	26,008 (6.8)	26,029 (0.1)	22,615 (13.1)	25,961 (14.8)
	宿泊	5,551 (7.6)	5,679 (2.3)	5,491 (3.3)	4,574 (16.7)	5,221 (14.1)
	延観光客数	29,895 (8.0)	31,687 (6.0)	31,520 (0.5)	27,189 (13.7)	31,183 (14.7)
丹沢・大山地域 (秦野市、厚木市、伊勢原市、 中井町、大井町、松田町、 山北町、愛川町、清川村)	日帰り	11,228 (4.0)	11,960 (6.5)	11,459 (4.2)	13,180 (15.0)	13,002 (1.4)
	宿泊	641 (0.9)	642 (0.2)	646 (0.6)	675 (4.5)	727 (7.7)
	延観光客数	11,868 (3.8)	12,602 (6.2)	12,104 (4.0)	13,855 (14.5)	13,729 (0.9)
相模湖・相模川流域 (相模原市、大和市、海老名 市、座間市、綾瀬市)	日帰り	13,178 (47.4)	13,407 (1.7)	12,954 (3.4)	15,756 (21.6)	13,749 (12.7)
	宿泊	693 (34.6)	682 (1.6)	723 (6.0)	734 (1.5)	761 (3.7)
	延観光客数	13,872 (46.7)	14,089 (1.6)	13,676 (2.9)	16,491 (20.6)	14,510 (12.0)

注1 本表中、平成28年数値は速報値、確定次第、別に公表する。

注2 ()内数値は、対前年増減率(%)を示す。

注3 数字の単位未満は四捨五入しているため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。



県内観光地域別 平成 28 年の主な増減要因

横浜・川崎地域では、8 月に開催された「ピカチュウ大量発生チュウ」に約 179 万人、3 年に 1 度開催される「横浜音祭り 2016」に約 106 万人が訪れたことなどにより、各種イベントを訪れた日帰り客数は、前年に比べ約 106 万人増加したものの、横浜アリーナや地域内の複数ホテルで改修工事が行われた影響などにより、宿泊者数が約 69 万人減少しました。これらに加え、一部観光施設における観光客数の算出方法の変更もあり、地域全体での入込観光客数は約 329 万人の減少となりました。

三浦半島地域では、京浜急行電鉄株式会社に販売している「葉山女子旅きっぷ」の売上げが好調なことなどにより、前年に比べ、県立近代美術館葉山館で約 7 千人、葉山しおさい公園で約 6 千人の増加が見られたものの、横須賀市の観音崎で約 40 万人減少しました。一方、三浦海岸では約 16 万人、逗子海岸では「NIGHT WAVE」等の実施により約 8 万人、葉山町の海岸では約 3 万人増加しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は約 20 万人の減少となりました。

湘南地域では、藤沢市の江の島サムエル・コッキング苑等の江の島周辺の観光施設で約 40 万人増加したものの、鎌倉地域を舞台とした映画の公開等により増加した前年に比べ、鶴岡八幡宮や銭洗弁財天で合計約 151 万人の減少が見られました。また、台風・多雨等天候不順の影響等により、茅ヶ崎海岸で約 16 万人減少しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は約 104 万人の減少となりました。

箱根・湯河原地域では、大涌谷周辺の噴火警戒レベルが引き下げられたことにより、前年に比べ、箱根関所・資料館で約 4 万人、大雄山最乗寺で約 7 万人増加しました。また、宿泊者数についても地域全体で、約 65 万人増加し、火山活動活発化以前の水準まで回復しつつあります。さらに、小田原城が 5 月にリニューアルオープンしたことから、前年に比べ、小田原城址公園で約 107 万人増加しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は約 400 万人の増加となりました。

丹沢・大山地域では、前年に比べ、伊勢原市の大山ケーブルカーの利用者が約 5 万人増加しました。一方、台風・多雨等天候不順の影響等により、厚木市の森林公園で約 18 万人、秦野市の戸川公園で約 6 万人ハイキング客等の減少が見られました。また、「まつだ桜まつり」で約 4 万人増加したものの、「秦野たばこ祭」で約 5 万人減少しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は約 13 万人の減少となりました。

相模湖・相模川流域では、台風・多雨等天候不順の影響等により、相模湖周辺(相模湖公園等)で約 68 万人、津久井湖・城山湖周辺(津久井湖城山公園等)で約 12 万人減少しました。一方、座間市の「ひまわりまつり」では約 5 万人、綾瀬市の「光・食・文化の祭典～Ayase Base side Festival～」では約 1 万人増加しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は約 198 万人の減少となりました。

参考: 調査の概要

- 1 調査名称 平成 28 年神奈川県入込観光客調査(速報)
- 2 実施主体 神奈川県観光振興対策協議会(県及び各市町村で構成)
- 3 調査対象期間 平成 28 年1月1日から平成 28 年 12 月 31 日まで
- 4 実施市町村数 神奈川県内 33 市町村
- 5 観光客数の把握 観光施設、観光地点、観光行事に入り込んだ観光客について、市町村が調査を実施し、調査結果を取りまとめたものが各市町村の入込観光客数となります。県は、各市町村の入込観光客数を集計し、県全体の入込観光客数を把握しています。